

平成31年1月17日

阿賀野市議会議長 風 間 輝 榮 様

総務文教常任委員会委員長 山 口 功 位

所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、平成30年第5回議会定例会において議決を経た、閉会中の所管事務調査を下記のとおり行ったので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事項 認定こども園京ヶ瀬幼稚園、安田幼稚園の運営状況について
- 2 調査期日 平成31年1月17日(木) 午前9時
- 3 調査経過

平成31年1月17日、岩村教育長、小菅総務部長、菅井学校教育課長の出席を求めて委員会を開催し、調査事項について現地調査を行い、その後意見集約を行いました。

4 調査結果

① 認定こども園京ヶ瀬幼稚園

京ヶ瀬地区には公立幼稚園と私立保育園の2つの施設があったが、共働き世帯の増加や核家族化により保育の需要が年々高まり、さらに宅地造成が進み子どもの数が増加したことで、平成30年度に未満児保育を地区内の施設で受け入れられない状況が発生する見込みとなった。未満児の保育環境を整えるため、京ヶ瀬幼稚園を認定こども園に変更することとし、沐浴室や調乳室、また未満児用トイレの設置や遊戯室の改修等を行い、平成30年9月1日から認定こども園京ヶ瀬幼稚園として未満児保育を開始。現在3歳児以上の42名に加え未満児8名が入園し、合わせて50名が在籍している。

1号認定(3歳以上)の教育標準時間は朝8時半から午後2時半まで。必要に応じて朝8時からと午後6時まで預かり保育が可能。2号認定(3歳以上)、3号認定(0～2歳児)の保育認定標準時間は朝7時から夕方6時まで。保育認定短時間は朝8時半から午後4時半まで。必要に応じて午後7時まで延長保育が可能。

委員から延長保育、預かり保育の利用状況について質問があり、現在、未満児で

早い子は朝7時半から登園し、遅い子は夕方6時お迎え。3歳児以上でも常時6人程が預かり保育を利用しており、職員が出勤時間をずらしながら3交替制で対応しているとのことであった。保育士は正職員が9名（うち2名休職中）、臨時職員が5名、調理員は離乳食調理のため1名増員して3名、ほか栄養士と運転員。連携し合って運営しているが、安全に保育を行うにはぎりぎりの状況であり、今後の園児数によってはさらに保育士増員の必要が見込まれる。全国的に保育士が不足している中、有資格者を確保し、園児の受入れ体制を整えていくことが今後の課題とのことであった。

② 安田幼稚園

平成30年度の3歳児入園者がゼロだったという話を聞き、現状について伺った。現在は4歳児が10名、5歳児が14名の計24名が在籍している。次年度入園児募集に向けて保護者や地域の方、職員が協力して様々な取組みをされ、平成31年度の3歳児の入園見込みは調査日現在で7名とのこと。

これまでの取組みとしては、幼稚園の場所がわかりにくかったことから木を剪定して看板を設置、園児募集のパンフレットやポスターの作成、ホームページの立ち上げや園だよりの地区回覧など。また、満3歳になった時点から入園できる満3歳児保育の開始、預かり保育の時間延長などを行ったとのこと。休日に集まってプールや土管にペンキで絵を描いたり、預かり保育の取組みについてパパママ通信で地域に発信するなど、保護者が自主的に活動されたとのことだった。委員からは、来年度の入園希望者があったのはそれらの活動の成果だろうという感想が聞かれた。

教育標準時間は朝8時半から午後2時半まで。必要に応じて朝8時からと午後6時まで預かり保育が可能。園長、副園長、クラス担任2名、預かり保育担当1名、臨時職員1名の6名体制で、教育標準時間の運営のほかに預かり保育の対応やバスの添乗、清掃まで何とかローテーションで行っている。預かり保育はいつから実施しているか委員から質問があり、10年程前から需要が高まり、法整備をして正式に取り組んだのが3年程前。学校行事や家庭の事情などで保育ができない時に希望により対応するとのことだった。来年度の課題としては、預かり保育の一層の拡充や在園児以外の一時預かりの実施など様々考えられるが、保護者の声を聞きながら職員で話し合い、取り組んでいきたいとのことであった。

以上、総務文教常任委員会の所管事務調査の委員長報告といたします。